

模擬試験について（中学3年生対象）

歩夢塾では、中学3年生用の模擬試験のご案内をしております。入試本番に近い環境に慣れ、現状の学力を把握するため、受験は任意ですが、入試までに3回程度は受験をすることをお勧めしております。中学校の定期テストや実力テストの日程なども考慮の上、ご検討をお願いいたします。模擬試験についてのご相談・ご質問がありましたらお伝えください。

- ・五ツ木の模擬テスト会（通称：五ツ木模試）
- ・ふじいの奈良県統一模試（通称：藤井模試）
- ・進研Vもし、奈良Vもし（通称：Vもし）

◎ 申し込み方法

別紙の模擬試験申込書を、受験料とともに歩夢塾へご持参ください。受験料のお支払いは銀行振込でも結構です。お急ぎの場合は、電話・メール・口頭で申し込みをした後、後日申込書と受験料をご持参ください。

Vもしは大阪進研のウェブサイトから個人で直接お申込みください。

◎ 受験の際の注意点

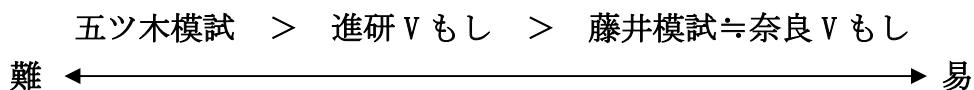
- ・ほとんどの模擬試験会場で、車での送迎が禁止されています。
- ・実施会場は主催会社のウェブサイトでご確認ください。
- ・会場の都合や、感染症の拡大状況等によって、中止や変更の可能性もあります。

◎ 個人情報の取り扱いについて

- ・受験終了後に、歩夢塾から模擬試験実施会社へ情報提供(合否・内申点・当日点)をする場合もございます。
- ・生徒さんの志望高校との事前相談において、模擬試験の結果を開示する場合もございます。

◎ 模擬試験の選び方

問題の難易度を比較すると、おおむね下記のとおりです。



※一般的に、私立高校（中堅以上レベル）の入試問題は、公立高校の入試問題と比べると難易度の高いものが多いです。

※藤井模試や奈良 V もしでも、比較的難易度が低い、というだけであり、決して簡単ではありません。

■五ツ木模試

中堅～難関私立高校が第一志望の方におすすめです。難関公立高校が第一希望だが、難易度の高い問題にも慣れておきたい方にもおすすめです。問題の難易度が高いため、通知表の平均点数が3.5以上あると良いと思います。

■藤井模試、奈良 V もし

奈良県の公立高校の入試問題を想定して作られているため、奈良県の公立高校が第一志望の方におすすめです。私立高校が第一志望だが、五木模試では難しすぎるという方にもおすすめです。

■進研 V もし

難易度は五ツ木模試と藤井模試の中間くらいで、どの学校が第一志望の方にもお勧めできます。